



メルセデスのフロント・ロアアームブッシュ交換に使用するSST（スペシャル・サービス・ツール）。モデルごとに専用部品が設定されているため、揃えるのは大変だ。

愛車に優しい

SST

Special Service Tool

Vol.01

ロアアームブッシュ交換

特殊な構造を持つ部分に使用するため、メーカーが専用部品として作っているのがSST。一般的な工具店では入手できないこのツールを使ってこそ、本当に正しく、愛車に優しいメンテナンス作業が可能になるのだ。

見えない部分に違いが出る メーカーが定めた正しい作業



SSTを使用した場合

プレスの下側に置かれるSST内部にはバネが入っている。ゴムブッシュ部分がアーム内部に収まった後、さらに強い力を加えると、このスプリングが押し縮められてカラーの縁を曲げ込んで止めるようになっていく。単純に圧入しただけでは、キチンとロックされないことになる。分解するところだったクルマがかなり多いらしい。緑の部分を曲げ込んでいないことで、ボディ側に当たって異音が出ていることもある。



不使用だとこの状態



ディーラーと一般修理工場の最大の違いは、SSTを持つているかどうかだろう。スペシャル・サービス・ツールと呼ばれるそれは、メーカーが特殊な構造を持つ部分の整備を効率的かつ確実にこなすために設定している専用工具だ。

これがあるだけで、通常なら全部分解しなくてはならない部分をそこだけ交換できたり、外さなくてはならない周囲のパーツがそのまま済んだりと実に効率が良い。余計な部分を触らなくてもいいということは、微妙なバランスの上に成り立っている古いクルマの場合、大きな安心材料でもある。クルマを整備に出した他の部分の調子が悪くなった経験が、本誌の読者なら一度はあるのではないかと思う。

SSTを使用することが前提となっている部分を、これなしで作業しようとした場合、当てものをしてハ

ンマーでガンガン叩いたり、ボールなどでこじったり、かなり強引な方法を強いられることも少なくない。こんな整備方法は、当然ながらクルマに優しいとは言えないものだ。

この企画では、メルセデス用のSSTを揃える修理工場、エスファクトリーの協力を得て、メルセデスのSSTと、SSTを使った整備作業がいかに確実なものかを紹介して行きたいと思う。

初回に取り上げるのは、フロントサスペンション最大の弱点とも言える、ロアアームのブッシュ交換だ。丸ごと交換されてしまうことが多いロアアームだが、ブッシュとボールジョイントを交換すれば、新品同様の性能を取り戻すことができる。中にはボールジョイントが交換不能なタイプも存在するが、ブッシュの打ち換えがめんどろだから、という理由で丸ごとの交換を勧められる工場が少

なくないのも事実なのだ。

このロアアームブッシュを正しく装着するためには、各モデル専用のSSTが必要になる。ブッシュの形状も、W124型までは二分割式で金属ケースにゴムが封入されたものだったが、W202型からは一体型の単純なゴム製になっている。ここで紹介しているのは、W124のタイプだ。

作業の手順は、ロアアームを外して古いブッシュを抜き取り、プレスを使って圧入するというシンプルなもの。しかし、正しく取り付けるためには、ブッシュを決められた向きに入れ、中央に取り付けられているアルミ製のカラーの傘を開いて固定してやる必要がある。交換のために分解してみると、多くのクルマでこの決まりが守られていない。見えない部分だからこそ、こだわりある作業をしてもらいたいものである。

外す時はこれで正解!!

古いブッシュの外し方は、かなりワイルドなものだった。



まずはホールソーでカラーの傘の部分を開く。ハンマーの後ろなどを使って抜き取る。

取材協力：エスファクトリー
TEL：03-5636-5122
住所：東京都江戸川区篠崎町7-11-5

割安なOEMパーツを使って、技術の高い整備が受けられる修理工場。人気が高く、いつも混み合っている。

取材に協力してもらったエスファクトリーでは、ディーラーの作業時間設定を採用している。左右のロアアーム脱着が2.2時間、ブッシュの交換は左右で0.7時間だ。これに時間単価1万円をかけた金額が工賃となる。ディーラーの時間工賃よりも割安な設定なのが嬉しい。



前側のブッシュは、1つ印のツメが上下に来るようにする。後側の場合は、2つ印のツメが上下に来るように圧入する。



SSTは門外不出!?
国内のディーラーで販売してもらうことはまず不可能なSST。基本的にディーラーの権利を持っていないと、購入することはできない。そんなSSTだが、スピードジャパンでは協力工場として登録した修理工場には、販売することが可能とのこと。導入を検討したい業者は、03-3555-8865まで問い合わせを!!